

፟ 成22年4月13日

上場会社名 代表者 (コード番号 株式会社アバールデータ 代表取締役社長 嶋村 清

6918)

問合せ先責任者 (TEL

管理本部部長 大関 拓夫 042-732-1000)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成22年3月期(平成21年4月1日~平成22年3月31日)の業績について平成21年10月21日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日~平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	4,110	△340	△190	△30	△3.98
今回発表予想(B)	4,470	△180	△40	50	6.75
増減額(B-A)	360	160	150	80	
増減率(%)	8.8	_	_	_	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	5,330	△49	51	△15	△2.01

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日~平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	2,400	△310	△190	△20	△2.65
今回発表予想(B)	2,667	△210	△90	30	4.05
増減額(B-A)	267	100	100	50	
増減率(%)	11.1	_	_	_	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	3,241	△80	55	10	1.29

修正の理由

(1)連結

半導体製造装置業界において第3四半期より大手半導体メーカーの設備投資が再開され、当社グループの主要品目であります半導体製造装置関連受託製品においては第3四半期後半より受注の改善傾向が持続しており前回の予想数値を上回る見込みであります。また営業利益、経常利益及び当期利益につきましても、半導体製造装置関連受託製品の売上高が増加しており、これに伴う生産稼働率の上昇により売上総利益も改善されているため前回の予想数値を上回る見込みとなりました。

(2)個別

連結における修正理由同様、個別においても前回の業績予想を修正いたします。

なお今回の業績予想修正に伴う配当予想の修正はありません。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上